

特集

つなぐ

生きがいと支え合い

介護支援ボランティアポイント事業 スタート

町では八月一日(水)から、「介護支援ボランティアポイント事業」を開始します。六十五歳以上の方が介護保険施設などでボランティア活動に参加すると1ポイントを付与する事業です。ためたポイントに応じて、特典を受けられます。介護支援ボランティアを通じて、高齢者の生きがいと地域の支え合つ力を向上させます。今月号の特集では、事業の概要と、日頃から介護ボランティアに積極的に取り組まれている町民の方の声を紹介します。

地域貢献でいつまでも元気に

本町の高齢化率は、平成三十年五月一日現在で約二十二パーセントで、住民の約五人に一人は六十五歳以上の高齢者です。いつまでも元気に生活を続けていくためには、体を動かしたり、積極的に外出して人と交流したりすることが大切です。

特に、仕事を退職した方などは、外に出る機会が減ってしまいがちです。外部とのつながりが減ると、身体機能や意欲の低下によって、うつや認知症になる可能性が高くなると言われています。

一方で、デイサービスなどを提供する介護保険サービス事業所では、高齢化に伴い利用者が増加しています。そのため、事業者は力を貸していただけるボランティアを求めています。

そこで、町では「ボランティアを必要としている団体」と「高齢者の活動・交流の場」をつなぐ「介護支援ボランティアポイント事業」を開始します。

ポイント制度の概要

介護支援ボランティアポイント事業は、六十五歳以上の本町在住の方が、町の指定した介護保険施設などで行うボランティア活動を対象としていきます。施設の希望するボランティア活動を行うと活動実績に応じてポイントが付与します。活動を希望する方は、事

前に説明会への参加と町への登録申請が必要です。ポイントは、一ポイント当たり百円相当(年間五千円相当まで)の特典に交換することができます。

●ボランティア登録ができる方

本町にお住まいの六十五歳以上の方で、要支援・要介護認定等を受けていない方

●ボランティア活動の対象

町に登録した受入団体(特別養護老人ホーム・有料老人ホーム・デイサービス、町や住民団体が企画するイベント等)で実施するボランティア活動

